

特定非営利活動（NPO）法人

ワークスたんぽぽを支える会 会報

チャレンジャーズ Vol. 15

2009・7・28

「ワークスたんぽぽ」 助川山ハイキングに参加して

成沢地区社会福祉協議会 西成沢第一地区 地区長
高村 洋子

毎年恒例の「ワークスたんぽぽ」助川山ハイキングに、今年も参加しました。今年、ボランティアと新人、それに「助川山保全くらぶ」の8人を加え総勢21名の参加となった。

当日はお天気にもめぐまれ、元気組は山の神団地より、チョット心配組は青葉台側よりと別れての行動となり、青葉台側には、「助川山保全くらぶ」の皆さんに付いて頂いた。私たちは、元気組の山の神団地側よりであるが、職員、ボランティアの皆さんのユーモア溢れる指導、案内により和やかに進み、途中の休憩を含め何のトラブルもなく無事にピクニック広場に到着することが出来た。美味しいお弁当を食べ、さらに、おむすび池経由助川山山頂で、雄大な太平洋、日立と多賀の市街地を眼下に眺め、気分爽快、大した疲れも感じずに帰ってきました。施設の皆さん本当に有難うございました。

私たちは、たいしたお手伝いも出来なかった気が致します。自分たちのハイキングを楽しんで、施設の皆さんに元気をももらった様な気がします。山菜の蕨も沢山採ることが出来、大満足!! 来年も是非とも参加させて下さい。

「ハイキング」「たんぽぽ祭り」と参加させてもらっていて、施設職員の皆さん、ボランティアの皆さんの大変さが良く感じ取れます。本当にご苦労様です。「ワークスたんぽぽ」は、私たち地域の福祉施設です。成沢地区社協も地域の福祉団体です。これからも手を携えて出来るだけの協力をして行きたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。来年のハイキングを楽しみに待っています。有難うございました。



ハイキングに参加した地域の皆さん
左から二人目 高村さん

グループホームの体験学習を実施しています

障がい者を持った親は、いつかは歳を取って自分の子どもと離れる時がやってきます。同時に子ども達は、グループホーム、ケアホームなどで社会の中で自立生活しなければならない時がやってきます。自立生活に少しでも慣れるように、今回、中央ろうきん殿の助成金と日立ライフ殿の寮をお借りして、第1回目のグループホームの体験学習を実施しました。

期間 平成20年9月28日～10月25日、**場所** 日立ライフ殿 みかの原寮 D棟
参加者 12名 第1グループ(7名) 第2グループ(5名)に分けて2週間ずつの体験学習
初めて親の元を離れて個室での一人生活をしたが、親も最初は子どもが自立でき、バス、電車で通勤できるのかと心配する人も多かったようですが、予想以上に何でもできる子どもを見直したようです。本人も、最初の3日位は緊張していたようですが、慣れてくると楽しくなり、「面白かった。また参加したい。」という人が大半でした。平成21年度は、期間を延長して、1ヶ月の体験学習を行う予定で、中央ろうきん殿の助成金を受けております。



第1Gr 楽しい夕食時間
食べる、食べる、太る



第2Gr 楽しい夕食時間
一心にばくつくのみ



第1Gr 皆集まって団らん、
楽しそうです



第1Gr 出勤時間、急いで、
バスに遅れるよ



第2Gr 出勤時間、マイペ
ースです。



合同バーベキュー大会
会瀬青少年センターにて

今橋さん、叙勲おめでとうございます。

当法人副理事長の今橋孝行氏が春の叙勲におきまして、旭日双光章を受章されました。福祉や教育、地域振興、スポーツ、芸術など多岐にわたる造詣の深さと、それを生かした県議時代の功績や幅広い分野での活躍が評価されたとの事です。お慶び申し上げます。

就労移行支援事業・就労継続支援B型事業

「ワークスたんぽぽ成沢事業所」だより

昨年の10月より就労移行支援と就労継続支援B型の多機能事業所となった「ワークスたんぽぽ成沢事業所」は、平成21年より、成沢に4名、鹿島に3名の新しいメンバーを加えると同時に、職員も5名が入れ替わり15名体制でスタートいたしました。

メンバーが52名になったのと、昨年末の不景気により企業よりの受注量が減ったことで、年度当初は通所者への還元金もガタッと減ってしまいました。しかし、役員さんや関係者の皆さんのお声かけにより、6月頃から少しずつお弁当の受注量も、特別注文などのおかげで120～30位に戻りだし、企業からの受注量も波はありますが少しずつ戻ってきているようです。更に今、ボランティアの皆さんたちでワークス製品のパンフレットやカタログを作り、各交流センターやイベントで受注の参考にしてもらえようと検討している所です。また、この4月よりスタートした(株)日和サービスの「福祉リサイクルセンター」立ち上げにも関わり、軌道に乗るよう協力して、職場開拓に努力しているところです。これからも作業工賃を上げるため、努力を続けて行こうと考えておりますので、皆さまも心当たりがありましたら、ご協力くださいますようお願いいたします。

「ワークス製品カタログ製作中 乞うご期待!!」



B-5 ビーズネックレス
1,200円



T-10 六角小鉢(深) 直径12cm
300円



日替わり弁当 400円



全部入ったかな!!

「ワークスたんぽぽ」からのお願い

新事業・新製品のアイデアを募集しております

新事業のアイデア募集

ワークスたんぽぽは、現在3事業所で52名が在籍して訓練を受けております。しかしながら、毎年、5～7人が入所しますので、あと1年位で各事業所とも満杯となり、2～3年後には新しい事業所を開設する必要があります。

今後、新事業所を開設するには、作業量の安定した、かつ比較的景気に左右され難い自主事業を取り入れる必要があります。私たちも色々と検討を開始しておりますが、障がいを持った人たちが出来る良いアイデアがあれば、ご提案下さいます様お願いいたします。アイデアを基に一緒に検討したいと思います。

自主事業の一例として、日立南部地区での弁当作りや農園関係、エコロジー・リサイクル事業などがあります。

新製品のアイデア募集

ワークスたんぽぽは、陶芸品やビーズアクセサリ製品を作っています。これらの製品は、創立以来、永年作っておりますので販売量が減ってきており、新製品を開発しなければなりません。陶芸品・ビーズ製品の技術を利用した家庭用日用品、台所製品、環境を考えたエコロジー製品等のアイデアがありましたらご提案下さい。主婦の皆さんが、家事や掃除をされていて、こんな製品があれば助かるとか、こんなことに困っているなどがありましたらご一報下さい。開発したいと思います。例えば、陶芸で作った箸立てなどなど。また、陶芸、ビーズ製品に限らず、他の出来そうな製品のアイデアもご提案下さい。

上記のアイデアは、ワークスたんぽぽ各事業所宛 電話、FAX、またはメールにてご連絡をお願いいたします。

ワークスたんぽぽ成沢事業所 電話/FAX 0294-26-0086
メール w-tanpopo-n@net1.jway.ne.jp

ワークスたんぽぽ鹿島事業所 電話/FAX 0294-24-4111
メール w-tanpopo-k@net1.jway.ne.jp

ワークスたんぽぽ相賀事業所 電話/FAX 0294-21-1788
メール w-tanpopo-a@net1.jway.ne.jp

発行事務局 特定非営利活動法人 ワークスたんぽぽを支える会

〒316-0032 日立市西成沢町1-6-1 電話/FAX 0294-26-0086